



みんなが主役 豊岡小

# 大 楓



平成30年9月4日 No.9  
銚子市立豊岡小学校

## 2学期開始

9月3日(月)、2学期が始まりました。子どもたちは、おおむね元気な顔で、始業式に参加していました。体育館の屋根がきれいになり、床も同様にピカピカになって、子どもたちの顔もより明るくなった気がしました。始業式の中で、各学級の代表者が2学期の抱負を発表しました。発表した代表者だけでなく、一人ひとりがそれぞれ学期のはじめの目標を立てます。ご家庭でもお子様の目標を聞いていただき、励ましていただけるとやる気が高まります。



## 見事なメロン

7月31日(火)、かえでプランで5・6年生が育ててきたメロンの収穫を行いました。子どもたちの顔くらいありそうな大きなメロンが実りました。作っている途中で、鳥の襲撃のために、ダメになってしまった実もありましたが、最終的には子どもたち一人2個ずつ持ち帰れるくらいたくさんできました。収穫の後、その場で収穫したメロンの味見をしましたが、とてもおいしくできあがりでした。

これまで、指導してくださった飯嶋宏幸様、星野昭博様、秋葉一宏様、また、当日お手伝いいただいた濱仲進弥様、お忙しい中ありがとうございました。



## 体育館リニューアル

体育館の屋根の改修工事が終わり、屋根がとてもきれいになりました。これで、雨漏りの心配がなくなりました。また、雨樋も一緒に新しくなって、これからは雨が降っても、運動場に雨水が流れ出すこともなくなると思います。

体育館の床もバスケットコートラインもきれいになり、これからは、雨が降っても安心して、体育や行事ができます。部活動の練習にもいっそう熱が入ることでしょう。



## ひまわりが咲きました

子どもたちは今、37人全員でひまわりを育てています。これは、千葉県が実施している「おもてなしCHIBAプロジェクト in 九十九里・外房」という取組で、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて意識を高めるためのものです。

中には2mを超す大きさになったものもあり、8月の始め頃には花が咲き始めました。

これから、どのくらい種が収穫できるか楽しみです。



## 始業式での話

始業式の校長の話では、野球で有名なイチロー選手についての話をしました。

「今までに、これだけはやったな、と言える練習はありますか？」と尋ねられたイチロー選手は、次のように答えました。

「僕は高校生活の3年間、1日にたった10分ですが、寝る前に必ず素振りをしました。その10分の素振りを1年365日、3年間続けました。これが誰よりもやった練習です」

子どもたちには、2学期の目標を立てたら、目標達成のために何をやるのかをしっかりと考え、継続して努力することが大切だということをお話しました。

また、6年生には、下学年の手本となるように自分ができることを精一杯やってほしい、と話しました。

豊岡小学校の子どもたち全員が、目標に向かって頑張れるよう支援していきます。

## 交通安全

9月3日(月)、始業式の日、早朝、豊岡小学校の前で自動車事故がありました。銚子方面から旭方面に向かう車が、豊岡小学校前を通り過ぎたところでガードレールにぶつかり横転しました。幸い、車に乗っていた人は、大きなけがはしませんでした。もし子どもたちが近くを歩いていたら、大変な事故になる所でした。子どもたちには、これからも毎日交通安全への意識を持たせていきます。ご家庭でもご協力をお願いします。